

2023年2月8日
SCSK株式会社

三菱UFJニコス株式会社の不正使用検知システムへ AI 導入 ～クレジット・金融決済サービスにおける不正使用抑止の精度向上～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、三菱UFJニコス株式会社が利用しているクレジットカード不正使用検知システム「CARDSavior®」に、このたび AI(人工知能)を導入し、2月9日から稼働を開始します。AIには、株式会社PKSHATechnology(以下 PKSHA)のAIプログラム「PKSHA Security(パークシャ・セキュリティ)」を採用しています。

導入にあたり実施した実証実験(PoC)において、既存のスコアリングエンジンと比較し、小口取引から大口取引まで幅広く対応強化できる結果を示し、不正使用抑止の精度が大幅に向上しました。

国内で多様化する決済サービス企業への支援も目指し、今後幅広く情報の発信を行ってまいります。

1. 「PKSHA Security(パークシャ・セキュリティ)」の概要

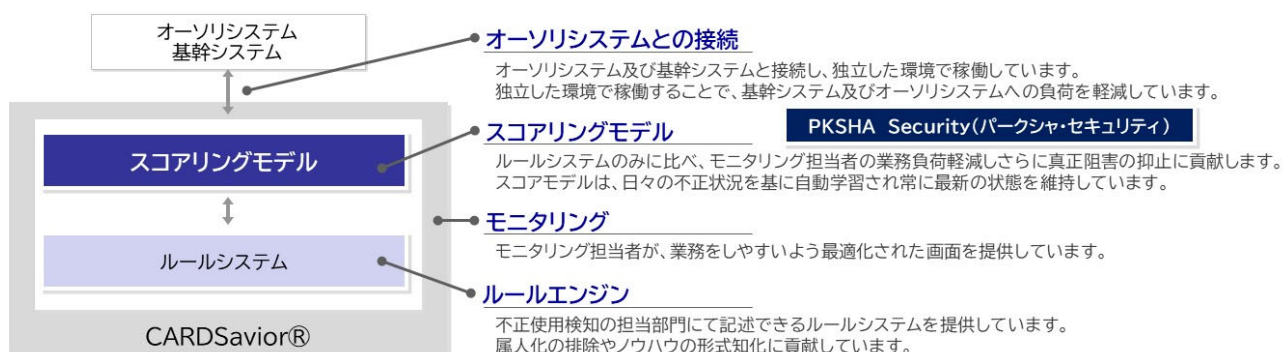
過去の不正・犯罪検知プロジェクトで PKSHA が蓄積した知見・実績を集約させた不正・犯罪検知ソリューションです。PKSHA独自のAIアルゴリズム「トレンド追従型アルゴリズム」が、日々変化する不正手口のパターンを自動学習し、不正検知を高度化します。

本プログラムをクレジットカードの不正使用検知システムと連携させることで、いち早く最新の不正手口への対応が可能となります。従来は見分けることのできなかった不正使用を、高い精度での検知を実現します。

2. SCSKの不正検知システム「CARDSavior®」との機能連携

SCSKは、1997年に日本国内初のクレジットカード不正使用検知システム「CARDSavior®」の提供を開始し、不正使用に関する知見を蓄積してきました。不正検知を担当する業務部門向けに最適化されたインターフェースやお客自身個別定義するためのルールエンジンおよびシミュレーション機能を用意しています。

「CARDSavior®」と「PKSHA Security」の連携で従来よりも高い精度で不正使用を検知するシステムとしての提供が可能となりました。また、不正使用が発覚した後の事務作業を支援するワークフローシステムも提供しており、業務効率化支援を含め全体の最適化を支援します。



三菱UFJニコス株式会社について

三菱UFJフィナンシャル・グループの中核子会社として様々なキャッシュレス決済サービスの提供などを担っています。「三菱UFJカード」をはじめ、「MUFGカード」「DCカード」「NICOSカード」を個人のみならず様々な企業を対象に発行。また、加盟店向けには多彩な決済システムをご用意、提携先や金融機関等のニーズに即したカード発行受託事業を展開しています。広範なパートナーシップや永年培った事業ノウハウと経験を活かし、より一層安全・安心・快適にクレジットカードを利用できる環境整備を進めてまいります。

URL:<https://www.cr.mufg.jp/>

株式会社 PKSHA Technology について

「未来のソフトウェアを形にする」をミッションに、企業と顧客の未来の関係性を創るべく自社開発した機械学習／深層学習領域のアルゴリズムを用いたAIソリューションの開発・AI SaaSの提供を行っています。自然言語処理技術を用いた自動応答や、画像/動画認識、予測モデルなど多岐に渡る技術をベースにお客様の課題にあわせた解決策を提供する他、共通課題を解決するAI SaaSの展開により、日本のDX推進を多面的に支援し、人とソフトウェアが共に進化する豊かな社会を目指します。

URL:<https://www.pkshatech.com/>

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

-不正使用検知の高度化による、クレジットカード犯罪の未然防止

-信頼できるクレジット・金融決済サービスの実現

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

URL:https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

金融事業グループ

金融営業・ソリューション本部 金融営業第三部 山平、中島

E-mail: Frauddetection@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。